

現況報告書様式（平成29年4月1日現在）

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分 22 静岡県	(2)市町村区分 214 藤枝市	(3)所轄区分 22214	(4)法人番号 7080005006078	(5)法人区分 01 一般法人	(6)活動状況 01 運営中
(7)法人の名称 社会福祉法人 若葉福祉会		(8)主たる事務所の住所 静岡県 藤枝市 大東町47番地1			
(9)主たる事務所の電話番号 054-636-6303	(10)主たる事務所のFAX番号 054-636-6304	(11)従たる事務所の有無 2 無	(12)従たる事務所の住所		
(13)法人のホームページ http://wakaba-hoikuen.info/	(14)法人のメールアドレス wakaba@rx.tnc.ne.jp	(15)法人の設立認可年月日 平成22年5月10日			
(16)法人の設立登記年月日 平成22年5月13日					

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	4	(2)評議員の現員	4	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(円)	0
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期		(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
(3-2)評議員の職業					
井原 佳明	H29.4.1 ~ H33.3.31				0
石神 登貴子	H29.4.1 ~ H33.3.31				0
鈴木 知代	H29.4.1 ~ H33.3.31				0
佐藤 桂子	H29.4.1 ~ H33.3.31				0

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	8	(2)理事の現員	8	(3-12)理事全員の報酬等の総額(円)	0	特例無
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況		(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況 (3-13)前会計年度における理事会への出席回数
中原 寿治	1 理事長(会長等含む) H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤			5
萬年 君江	3 その他理事 H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤		1 有	5
中村 勝	3 その他理事 H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤		2 無	3
鈴木 典江	1 理事長(会長等含む) H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤		2 無	5
大井 典子	3 その他理事 H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤		2 無	5
杉本 千津	3 その他理事 H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤		2 無	5
鈴木 昭雄	3 その他理事 H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤		2 無	1
齋藤 真佐子	3 その他理事 H28.5.25 ~ H29.6.20		2 非常勤		2 無	5

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(円)	0
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日		
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数		
大石 みつ子	H28.5.25 ~ H29.6.20	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	5		
山本 篤子	H28.5.25 ~ H29.6.20	6 財務管理に識見を有する者(その他)	4		

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数			
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	2
		常勤換算数	0.1
		③非常勤者の実数	0
		常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の人数			
①常勤専従者の実数	13	②常勤兼務者の実数	2
		常勤換算数	1.9
		③非常勤者の実数	6
		常勤換算数	3.8

7. 前会計年度の評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数		(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	

(4)うち開催を省略した回数

8. 前会計年度の理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
平成28年5月23日	8	2	・平成27年度事業報告について ・平成27年度決算の承認について ・監査報告 ・理事任期満了による選任について ・理事長選出について ・理事長の職務代理者の選任について ・常勤職員給与規程の変更について ・園バス購入について ・予算流用伺い報告 ・社会福祉法人改革について報告
平成28年10月20日	6	2	・わかば保育園旅費規程の変更、追加について ・育児・介護休業等に関する規則の変更について ・運営管理規程の変更（追加）について ・28年度第1回補正予算について ・定款変更準備について ・園バス購入について ・予算流用伺い報告 ・処遇改善手当支給について
平成28年12月5日	7	2	・わかば福祉会 定款の変更について ・指導監査改善事項について ・採用者就職準備金の支給について ・園バス購入報告
平成29年1月30日	7	2	・(福) 若葉福祉会評議員選任・解任委員会運営細則（案）について ・評議員選任・解任委員の選任について ・(福) 若葉福祉会役員等報酬規程（案）について ・評議員候補者の推薦案について ・わかば保育園第2園建設委員選出について ・常勤職員給与規程の変更について ・就職準備金の支給について ・慶弔規程の変更について ・ICT及び防犯カメラ導入による補正予算について ・定款第38条について ・予算の科目間流用伺い報告
平成29年3月21日	6	2	・非常勤職員就業規則の変更について ・平成28年度補正予算について ・平成29年度事業計画（案）について ・平成29年度当初予算（案）について ・評議員について ・ICT、防犯カメラの導入について

(4)うち開催を省略した回数

9. 前会計年度の監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名

(2)監査報告により求められた改善すべき事項

(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応

10. 前会計年度の会計監査の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

(2)会計監査人による監査報告書

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称				
		③事業所の所在地					④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
001	わかば保育園	ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			
001	わかば保育園	02091201	保育所				わかば保育園				
		ア 建設費	静岡県 藤枝市 大東町47-1				3 自己所有	3 自己所有	平成23年4月1日	60	834
		イ 大規模修繕									
001	わかば保育園	02090901	一時預かり事業				わかば保育園				
		ア 建設費	静岡県 藤枝市 大東町47-1				3 自己所有	3 自己所有	平成23年7月28日	3	116
		イ 大規模修繕									
000	本部	00000001	本部経理区分				わかば保育園				
		ア 建設費	静岡県 藤枝市 大東町47-1				3 自己所有	3 自己所有	平成22年5月20日	0	0
		イ 大規模修繕									

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称				
		④事業所の	⑤事業所の	⑥事業所単位での事業開	⑦事業所単	⑧年間(4月～3

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	③事業所の所在地			土地の保有状況	建物の保有状況	④事業開始年月日	⑤事業所単位での定員	⑧月利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称			
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

11-2. うち地域における公益的な取組(地域公益事業含む)(再掲)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額の総額(円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	~

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組	
①任意事項の公表の有無	
②事業報告	1 有
③財産目録	1 有
④事業計画書	1 有
⑤第三者評価結果	3 該当なし
⑥苦情処理結果	1 有
⑦監事監査結果	1 有
⑧附属明細書	2 無
(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
①事業運営に係る公費(円)	96,391,222
②施設・設備に係る公費(円)	660,000
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	
(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
①実施者の区分	03 税理士
②実施者の氏名(法人の場合は法人名)	内藤良彦税理士事務所
③業務内容	イ 財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援
④費用[年額](円)	
(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
①所轄庁から求められた改善事項	運営: 金銭の支払いを行う場合には、会計責任者の承認を得るとともに 入出金伝票には会計責任者の承認印又は承認サインを受けること。 経理: L E D設置工事について、随意契約に付することが適当であるという 合理的な理由がない場合は、競争入札をおこなうこと。 契約金額が100万円を超える契約については契約書を作成すること。
②実施した改善内容	運営: 会計責任者は、施設長となっている。 書類の承認欄の印鑑が、施設長と園長ともにシヤチハタの 印だったため区別がつきにくいとの指摘を受け、今後 施設長の印鑑を変え園長の印と区別が出来る様に是正した。 経理: L E D電器については、前々から検討していたため 今回の導入はリース契約と判断していたため 改めて書類確認を怠っていた。 物品購入とリース契約との区別の把握をするとともに 随意契約に付することが適当ではない場合は

相見積を取り競争入札を行うようにする。
LED設置工事については、リース契約と判断していたため
契約書の作成をしていなかった。
今後経理規程通り100万円を超えるものに対しては、契約書を作成する。

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	